

2019 ポンポン山のカタクリ (4月16日)

昨年台風21号でカタクリ自生地は大きな木が倒れ、今春の開園が危ぶまれましたが、ボランティアの方の力添えで倒木処理ができ開園することができました。



4月5日に訪れた時、咲いていた花を園路から確認できたのは33株程でした。昨年2018年は5日が満開でしたが、今年は春に入ってから天候不順で遅れました。カタクリの花は桜の1週間後ごろなので、桜の咲き具合と天候を考えて15日前後が満開だろうと検討をつけ訪れました。



天気が良すぎてカタクリの花の色が少々薄く感じられましたが、見事に咲き誇っていました。年々少しずつ増えているようで、特に北西斜面の奥が顕著です。ただ、1年目の実生は昨年より減っていました。



固まって芽生えたカタクリの実生

園内のタムシバ



ミヤコアオイ

チゴユリの芽生え

シハイスミレ

まだ、蕾を持った株がありますので、もう少し、見ることが出来るでしょう。

(記・Sasaki)